

消耗品・別売品のお買い求めについて

せん・パッキンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるためご使用にともない傷んでくる場合があります。1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

- お買い上げの販売店
- 消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp>

消耗品・別売品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。(材料調達や設備状況等によっては10年未満で供給できなくなる場合がございます。)

ご購入いただける消耗品・別売品

せん*
(パッキンつき)

パッキン



タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤

* 製品の色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品に不具合がある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番(本体底面にシール表示)
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)
- ④購入日

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

●有料でご案内させていただいております。 TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日 (祝日・弊社休業日を除きます。)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp>



※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

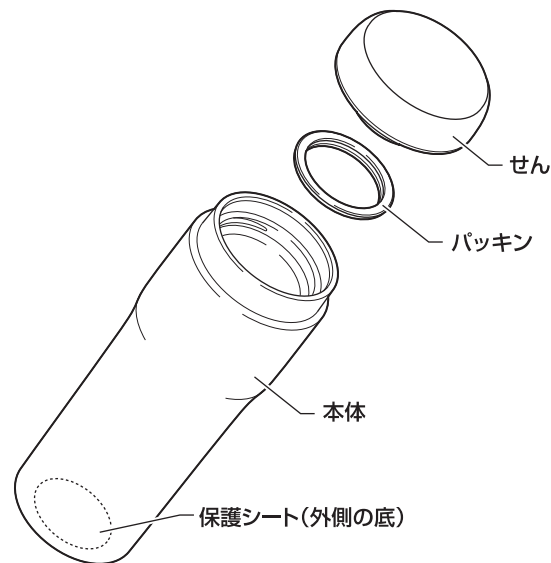
ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com>

家庭用

真空断熱ボトル

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

 乳幼児の手の届くところには置かない。
また、いたずらに注意する。
やけど(保温タイプ)やけがなどのおそれがあります。



注意

 分解・修理をしない。
故障や事故の原因になります。

本体の横置きはしない。

飲み物が漏れる原因になります。かばんなどに入れるときも本体を縦置きにしてください。

飲み物を入れる目的以外に使用しない。

誤って飲んでやけど(保温タイプ)やけがのおそれ、破損の原因になります。

本体の真空二重構造の内部(真空層)から、水の音*がする場合は使用しない。
内部の水が本体内側にしみ出た場合、飲んで体調不良を起こすおそれがあります。また、保温タイプの場合は、熱い飲み物を入れると本体が熱くなりやけどのおそれがあります。
※本体を振るとカシャカシャと音がすることがありますが、保温効力を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれる音で、使用上の問題はありません。

<保温効力の確認方法>

熱湯を本体に満量入れ、約5分後、本体中央から下側を触ってください。本体が熱くなっていれば、保温効力がない状態となっていますので、ご使用をおやめください。

詳しくはこちら

コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。

やけど・変形・変色の原因になります。

電子レンジで加熱しない。

火花が飛んで電子レンジが故障する原因になります。またやけど・変形・変色の原因になります。

冷凍庫に入れない。

飲み物が漏れたり破損、性能の低下のおそれがあります。

注意



倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃や振動を加えない。

破損、性能の低下、サビ、塗装・印刷・メッキはがれ※、飲み物が漏れるおそれがあります。
※塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限りです。

本体の底に貼ってある保護シートは、はがさない。
はがすと、性能が低下するおそれがあります。

本体・各部品・シールなどを、ツメやかたい物で引っかいたり、こすったりしない。
傷つきやはがれの原因になります。

自動車走行中は使わない。

やけど(保温タイプ)・車内や衣服を汚す原因になります。また、運転者の場合は、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

保温性能が低下したときは使用しない。

熱い飲み物を入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれがあります。

次の物は絶対に入れない。

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。

●牛乳・乳飲料・果汁など

腐敗・変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、ガスが発生して本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。

●みそ汁・スープなど塩分を多く含んだ物

腐敗・変質・サビ・性能の低下のおそれがあります。

●お茶の葉・果肉など

目づまりし、漏れるおそれがあります。

本体がぬれている状態で、ボーチや底ブーツやかばんなどに入れない。
サビ・におい・汚れの原因になります。

パソコンや携帯電話、デジタルカメラなどの電子機器と一緒に持ち運ばない。

飲み物が漏れた場合、電子機器の破損・故障のおそれがあります。

熱い飲み物を入れたときは、傾けた状態や顔などを近づけた状態でせんを開閉しない。

本体の内圧が上がり、飲み物が勢いよく出たり、飛散したりして、やけどや物を汚すおそれがあります。

塩素系漂白剤は使わない。

サビ、塗装・印刷・メッキはがれ※、穴があく原因になります。タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)をおすすめします。

※塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限りです。

シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・クレンザーなどは使用しない。
サビや傷、性能不良の原因になります。



注意

必ず実施 パッキンがついていること、飲み物が漏れないことを確認してから使用する。

飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。漏れる場合は、部品(パッキンなど)が正しく取り付けられていない、せんが確実に閉まっていない、または損傷しているなどが考えられます。

製品専用の部品を取りつける。

専用の部品以外を取りつけると、漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する。

飲み物がこぼれて、やけど(保温タイプ)・けが・傷や変形のおそれがあります。

飲み物の量は、図の位置までにする。

入れすぎるとあふれて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。



本体を立てた状態でせんが確実に閉まっていることを確認する。

飲み物が漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

自動車専用のドリンクホルダーを使うときは以下のことを守る。

●本製品が安定して収まり、強度が充分であるか確認する。

●市販のドリンクホルダーは据え置き型を使う。

製品が倒れたり傾いたり、ドリンクホルダーがはずれたり破損した場合、やけど(保温タイプ)・けが・事故のおそれ、車内や物を汚す原因になります。

※車種や市販のドリンクホルダーの種類によっては収まらないことがあります。

飲み物は、できるだけ早く飲みきる。

長時間放置した場合、飲み物が腐敗して本体内でガスが発生し、内圧が上がり、せんが開かなかったり、飲み物が吹き出るおそれがあります。また、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すなどのおそれがあります。

熱い飲み物を飲むときは、本体を急に傾けないように注意して、ゆっくりと飲む。

急に傾けると、飲み物が勢よく出て、やけどなどのおそれがあります。

飲み口に残った飲み物はふき取る。

せんを閉めたときにこぼれるおそれがあります。

使用後はすぐにお手入れをする。外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。

カビの発生・サビ・穴があくなど故障の原因になります。

製品の構造上、冷たい飲み物を入れると結露が生じ、せんに水滴がつく場合があります。

使いかた

1

せんをはずす。

●せんにパッキンがついていることを確認する。

2

保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1~2分予熱(予冷)する。

●予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

3

熱い(冷たい)飲み物を入れる。

●大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。

4

本体を立てた状態にして、せんを閉める。

●せんがまわらなくなる位置まで、確実に閉める。

5

本体を持って、せんを開けて飲む。

6

飲み終わったら、本体を立てた状態にしてせんを確実にめる。

ご注意

●かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、本体を立てて入れる。横にすると、漏れるおそれ。

本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。

保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。

お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。

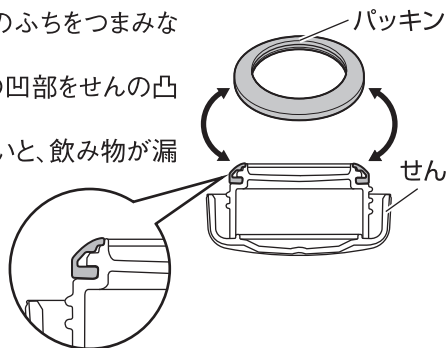
- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

ご注意

- 本体を流し洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- 本体・せんはつけおき洗いをしない（パッキンを除く）。水が入るおそれ。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない（パッキンを除く）。
- パッキンは必ず取りつける。
- 熱湯を使わない（本体内側・パッキンを除く）。
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

パッキンのはずしかた・つけかた

はずすときは、パッキンのふちをつまみながらゆっくりはずす。
つけるときは、パッキンの凹部をせんの凸部にきっちりはめ込む。
パッキンがはまっていないと、飲み物が漏れるおそれ。



仕様

		0.24Lタイプ	0.36Lタイプ	0.48Lタイプ
実容量※1		0.24L	0.36L	0.48L
保温効力※2	1 時間	83 度以上	86 度以上	87 度以上
	6 時間	55 度以上	66 度以上	70 度以上
保冷効力 (6 時間)※3		10 度以下	9 度以下	9 度以下
外形寸法*		幅7.0×奥行7.0 ×高さ12.3cm	幅7.0×奥行7.0 ×高さ16.3cm	幅7.0×奥行7.0 ×高さ20.5cm
質量*		0.15kg	0.19kg	0.22kg

※1 実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

※2 保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯を満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから1時間および6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※3 保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。
* おおよその数値です。